

# 行政視察報告書

令和7年2月26日

会派名 江政クラブ  
会派代表者 長尾 光春

(参加者：長尾光春)  
行政視察の結果について、次のとおり報告します。

年月日	令和6年10月16日(水)
視察時間	午後1時00分～午後3時00分
視察先	海上自衛隊呉地方隊 呉地方総監部(広島県呉市)
視察項目	近隣に航空自衛隊岐阜基地を有しているが、航空自衛隊の視点のみにとどまらず、海上自衛隊においての市民への配慮及び関わりを学ぶ。 また、事故などの有事の際の市民対応等を学び理解を深める。

# 行政視察報告書

年月日	令和6年10月16日(水)
視察時間	午後1時00分～午後3時00分
視察先	海上自衛隊呉地方隊 呉地方総監部(広島県呉市)
視察項目	近隣に航空自衛隊岐阜基地を有しているが、航空自衛隊の視点のみにとどまらず、海上自衛隊における市民への配慮及び関わりを学ぶ。また、事故などの有事の際の市民対応等を学び理解を深める。
<b>■目的</b> 海上自衛隊呉地方隊の活動状況、有事の際における近隣地域との協力協定の内容、通常時における災害対応訓練の実施状況および、近年における大規模自然災害における海上自衛隊の役割と活動実績を調査する。	
<b>■内容</b> 海上自衛隊呉地方隊は、日本全域を5つの警備区に分割したうちの1つである呉警備区(東は和歌山県から西は宮崎県に至る1都1府12県(東京都沖ノ鳥島を含む)の広大な陸・海域の防護警備に従事すると同時に、護衛艦隊をはじめとする機動部隊に対する後方支援、さらに災害派遣や救難活動のほか、さまざまな民生協力などにも従事している組織です。 呉地方隊では、以下の任務を行っています。 <ul style="list-style-type: none"><li>・担当警備区内の警備および災害派遣等 艦艇と航空機(ヘリコプター)を動員して港湾や沿岸海域を警備、および海難救助・林野火災・水不足等への対応</li><li>・機雷・爆発性危険物の除去および処理 太平洋戦争時に米軍が投棄した機雷や爆弾などの危険物が洋上で発見された時における、それらの除去と処理</li><li>・地域活動 地方自治体や団体などが計画する各種の競技、行事などに対する協力支援</li><li>・新入隊員の教育訓練および募集支援等 新しく入隊した隊員に対する教育等、および各県にある自衛隊地方協力本部の隊員募集業務の支援</li></ul> 呉地方隊は、帝国海軍呉鎮守府として昭和29年に創設され戦後の組織再編により、発足した隊であり、今年で創立70周年を迎えています。 呉地方隊では、補給艦や護衛艦を所有し、2011年に発生した東日本大震災や、令和6年1月に発生した能登半島地震の際にも復旧支援に出動し、道路が寸断され	

た被災地に対し、海上から支援物資を届けたり、被災者の避難活動を実施したりするなど、大規模自然災害に対しては、管轄する地域以外の地域にも出動して活躍していることがわかりました。

呉地方隊では、呉市との災害協定を締結しており、道路が寸断され孤立した集落に住む被災者の避難支援を行ったり、臨時入浴支援を行ったりしており、通常時における避難訓練で、災害発生時を想定した本格的な訓練を毎年実施しています。

また、関西地域にある石油精製施設とも災害協定を締結しており、道路が寸断された地域のガソリンスタンドにガソリンを届けるタンクローリー車を補給艦に乗せ、海上ルートを使って送り届ける支援も行っていることがわかりました。

特筆すべき装備の1つとして「LCAC(Landing Craft Air Cushion)」通称：ホバークラフトがあり、現在は呉地方隊のみが3機所有しており、能登半島地震においては、海底が隆起し、艦艇が近づくことができない中、見事に揚陸し、物資を届けたとのことでした。

このように海上自衛隊では、海上から日本の安心・安全を守る活動を行うとともに、日常から、近隣地域との連携を充実させ、災害発生時に的確かつ迅速な対応が行えるような備えや体制を整えていることがわかりました。

#### ■所感

今回視察を行った海上自衛隊呉地方隊 呉地方総監部は、広島県呉市に暮らす市民の皆さまに広く情報公開されているとともに、通常時における災害対応訓練等を通じ、災害発生時のそれぞれの役割を明確に意識できるようにし、相互連携により対応が適切かつ早急に実施されることになっていることに安心感を抱きました。

江南市は、横須賀管轄区に含まれており災害発生時には横須賀地方隊により、災害復旧支援活動が行われることになるが、比較的内陸部に位置することから直接的に海上自衛隊からの支援を受ける可能性は比較的低いと思われます。

しかしながら、海上自衛隊全体として、日本の安心・安全を確保するための準備や活動が日々行われていることがわかり、大規模地震災害や、集中豪雨などによる水害が発生した場合においても、迅速に復旧支援に向けた取組が行われることがわかり、海上自衛隊の活動の重要性が理解できました。